

血液浄化センター

血液透析と腹膜透析、腎代替療法選択外来があります。安全安楽に、また安心して透析療法を受けることができるよう取り組んでいます。患者さんやご家族の思いを大切に、自己管理能力を高められる働きかけを行い、個々のライフスタイルにあった生活支援を行っています。

血液透析

透析用のベッドが30床あります。月水金・火木土のスケジュールで午前・午後に分けて予約制で行っています。



腹膜透析

血液透析とは違い在宅での治療が中心です。腹膜カテーテルを使い、透析を行います。通院は月に1回程度になります。

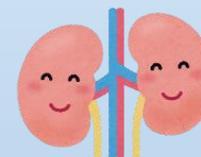


腎代替療法選択

腎臓に代わる療法（血液透析・腹膜透析・腎移植）について説明し、患者さんがご自身にあった療法を選択できるよう支援しています。

多職種連携

医師・看護師・臨床工学技士が協力しています。



病棟と血液浄化センターが一元化

4B病棟の看護師が血液浄化センターを担当しています。入院中から退院後の透析まで継続して対応できるメリットがあります。

